

2021年1月10日

祈りの時

詩篇1篇1～6節

1:1 幸いなことよ。悪者のはかりごとには歩まず、罪人の道に立たず、あざける者の座に着かなかった、その人。

1:2 まことに、その人は【主】のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。

1:3 その人は、水路のそばに植わった木のようだ。時が来ると実がなり、その葉は枯れない。その人は、何をしていても栄える。

1:4 悪者は、それとは違い、まさしく、風が吹き飛ばすもみがらのようだ。

1:5 それゆえ、悪者は、さばきの中に立ちおおせず、罪人は、正しい者のつどいに立てない。

1:6 まことに、【主】は、正しい者の道を知っておられる。しかし、悪者の道は滅びうせる。

1 新年にあたり「幸いなことよ」と始まる詩篇を黙想して祈りましょう。まず詩篇1篇1節を味わい祈りましょう。幸いなことよ、と始まりすぐに3つの幸いを否定する言葉が出てきます。

3つの主語は悪者、罪人、あざける者。3つの目的語ははかりごと、道、座。3つの動詞は、歩まず、立たず、着かないです。詩篇の記者はこの世の悪の強さと人間の弱さを知っている人です。幸いな一年を送るためにも悪者、罪人、あざける者が隙あらばと狙っていることを知って、そのはかりごと、道、座に座り込むことがないように、神様が守ってくださるよう祈りましょう。

2 幸いな道を歩むために、1節はやや否定的な言葉での勧めでしたが、2節は積極的になります。「まことに、その人は主のおしえを喜びとし、昼も夜もそのおしえを口ずさむ。」幸いな日々を歩むための必須条項が書かれています。主の教えを喜び、日々口ずさむことです。神様のことばである聖書に毎日聞くこと、親しむこと、喜ぶことが勧められ、さらに口ずさむことです。

私たちの手元に聖書があります。コロナ下の時代、大きなイベントができずステイホームが勧告されています。ステイホームでできることは主の教えを喜ぶ、聖書を読むだけでなく、喜び、口ずさむことです。聖書を読むことが楽しくなり、幸いな日々を送ることができるように祈りましょう。

**3 3節はその結果が約束されています。幸いな人をその人と呼んでいます。主の教えを喜ぶ人は、水路のそばに植えられ、いのちの水の恩恵に浴する木に譬えられています。木が大きく成長するだけでなく、実を結びます。**

ガラテヤ5章には9つの御霊の実が書かれています。愛、喜び、平安、寛容、親切、誠実、柔和、自制の9つです。さらに葉が茂り、旅人に木陰を提供し、オアシスのように他者に貢献する人生を送り栄えある日々が約束されています。みことばを喜び、口ずさみ、成長して実を結び他者に恵みをもたらす日々が送れるように祈りましょう。

2021年第二の主の日の礼拝です。

毎週の礼拝が祝福されるように。

いろいろな面で行動が制限される  
可能性があります。

しかし心の自由は妨げられません。

神様に祈ること、神様の恵みを  
思いめぐらすこと、み言葉に親しむことに  
何の制約もありません。

この週も毎日、主の前で静まる時、  
聖書を読む時を確保して恵まれた  
歩みができるように祈りましょう。

新しい年2021年も礼拝や他の集会が  
祝福され感染から守られ安全に  
集まれるように祈りましょう。  
会堂の礼拝、リモートの礼拝、ともども  
霊と真をもって一つとなって  
主を心からの礼拝をささげましょう。  
対面的な集会や活動が困難でも  
手紙、電話、メール、など様々な手段で  
主にある交わり、励ましあいが  
できるように祈りましょう。

家族、子供たちのことを覚えて祈りましょう。

寒さが厳しくなっています。

緊急事態宣言も首都圏で出されています。

風邪、インフルエンザ、その他の病、  
無気力、鬱症状、誘惑から守られるように、  
社会生活、学校生活が守られ、祈りましょう。

教会学校が祝福されように祈りましょう。

一人一人の仕事、経済が守られ祝福されるよう  
に。

この一週間元気に守られ、  
又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ  
願わくは御名をあげさせたまえ  
御国を来たらせたまえ  
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく  
我らの罪をも赦したまえ  
我らを試みにあわせず  
悪より救いだしたまえ  
国と力と栄えとは  
限りなく汝のものなればなりアーメン